

# 職場紹介

県職労には300を超す分会があり、その規模もいろいろです。今年は、水産技術センター調査船「北上丸」と東日本大震災の津波で全壊となった「農業研究センター南部園芸研究室」が新たに開所になり、それぞれ地域の復興に向けて奮闘している状況を紹介いたします。

## 水産技術センター分会(北上丸)

### 課題は切実な人員不足

水産技術センターは、水産試験場として創立以降、百年の歴史を持ち、漁業者支援のため、海況について調査・研究を行い、様々な情報提供をしています。調査船は2隻あり、北上丸が5月に新しくなりました。岩手丸と北上丸にはそれぞれ乗組員が11人と7人

いますが、人員不足が切実な問題になっています。調査船に乗る機関士の人数は法定で定められていますが、どちらの船も法定人数と同数しか機関士が配置されていないため、機関士全員が揃わないと調査・運航ができません。年次休暇も取りにくいのはもちろん、

怪我など病氣した時も機関士人数が揃うまで調査を見送る状況です。また、非常勤職員配置による欠員補充も行われませんが、無理が生じています。非常勤職員は週の労働時間が定められていますが、調査時間が長引いてしまう場合は、途中で下すわけにもいかず、時間が過ぎて乗船させてしまう現状になっているからです。

モチベーションを下げずにしっかりと業務に専念していきたいので、それができ

る人員配置を追求していきたい。共に頑張りましょう。



南部園芸研究室は東日本大震災による津波で全壊したが、米崎町の浜田川地区に新たに開所した

## 農業研究センター南部園芸研究室分会

### イチゴなど周年生産技術の開発にとりくむ

南部園芸研究室は東日本大震災による津波で全壊しましたが、2014年1月10日、陸前高田市米崎町の浜田川地区に新たに開所しました。県南沿岸部の農業発展をめざした研究施設として期待に応えられるよう努めています。被災地の農業復興をめざした「食料生産地域再生のための先端技術展開事業」では中山間地域に適した施設園芸技術の実証研究を行っており、森林資源を活用した木製の園芸ハウスや新ストープの実

用化やイチゴ、トマトの周年生産技術の開発に取り組んでいます。職員は4人(その他、期限付臨時職員2人)と小規模の職場ですが、最新の設備に囲まれた最適な環境の中で業務をこなしています。組合員2人はともに単身赴任生活を送っていますが、ここでの生活にもだいぶ慣れました。時間外にできることは限られているのですが有意義な単身生活になるよう心がけています。



施設園芸技術の実証研究にとりくむ組合員



ドッグ入り前の作業の様子



5月29日に新造船の竣工式を迎えた北上丸の前で



一関支部・農村整備センター分会  
**菊地正悦**さん

県職員となって、4度目の未年を迎えましたが、これまでの未年は私にとって大きな変化のあった年でもあった。情報(IT)化の変化について振り返ってみた。

- ・昭和54年…関数電卓が普及し、技術的な計算が非常にし易くなった。
- ・平成3年…ワープロでの文書作成、パソコンでのデータ処理が盛んになる。
- ・平成15年…一人一台パソコンとなり、業務の情報交換が活発になる。
- ・平成27年…[H26年末時点ですが。]スマートフォンにより、誰もが、何時でも、瞬時に世界の情報が手に入れることが出来る。

様々な情報が、出所(顔)を確認しなくても入手出来、誰が利用しているか確認もしないで飛び交っている。このことはアナログ人間の私にとって、人と人のふれあいが薄れていくようで非情に憂いでいます。

新たな未年は、組合員をはじめ県職員同士が手(情報交換)を取り合い絆(信頼)を深め、[三陸復興]と県民といっしょに育む[希望郷いわて]を築き上げるため邁進しましょう。



県庁支部・管財課分会  
**三浦 誠**さん

皆様、あけましておめでとうございます。

今年4度目の年男です。年々心も体もパワーダウンしてるな〜と実感しています。でも今回の年男を機に、もう一度気合を入れ直し、あと4回??年男を迎えられるよう日々努力していると思っています。



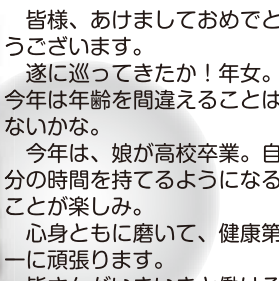
胆江支部・経営企画部分会  
**岡部春美**さん



県庁支部・県土整備企画室分会  
**坂本透信**さん

皆様、あけましておめでとうございます。

遂に巡ってきたか!年女。今年は年齢を間違えることはないかな。今年、娘が高校卒業。自分の時間を持つようになることが楽しみ。心身ともに磨いて、健康第一に頑張ります。皆さんがいきいきと働ける職場環境づくりを心がけていきます。



胆江支部・農業改良普及センター分会  
**岩淵久代**さん

明けましておめでとうございます。

採用されて2回目の年男となりました。昨年は、3年ぶり2度目(甲子園出場みたいですが)の骨折をするなど、大変な1年でした。

今年は、病氣や怪我のない1年を過ごせるよう気をつけたいと思います。皆様にとっても良い年でありますよう、お祈り申し上げます。



二戸支部・保健福祉環境センター分会  
**沼田崇子**さん



二戸支部・林務室分会  
**武蔵友絵**さん



二戸支部・保健福祉環境センター分会  
**沼田崇子**さん

5回目の年女を迎え、職業人としても節目を迎えるときが来ました。定年制が延長されて迎えるはずだったのになあ……

“試用期間”である自分の身分の不安定さから組合の門を叩いて、職員生活とほぼ同じ期間を組合員でいられたことが、私のちよつとした「自慢」。

2014年末の総選挙に象徴されるように、働く者や一般国民にとって良い時代ではないけれど、戦後70年を迎える2015年、あらためて歴史を素直に受け継ぎ、安心と安全とささやかな幸せを手にながら喜ばせるように、多くの人と手を取り合いしっかりと繋ぎ合おうと心新たにしています。

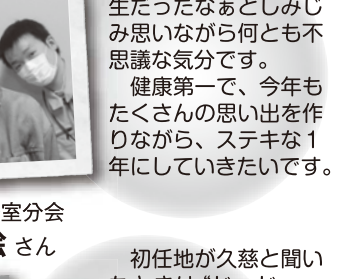
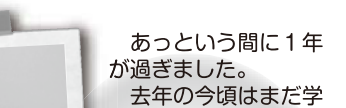


久慈支部・農業改良普及センター分会  
**佐藤聡太**さん

あっという間に1年が過ぎました。

去年の今頃はまだ学生だったなあとしみじみ思いながら何とも不思議な気分です。

健康第一で、今年もたくさんの思い出を作りながら、ステキな1年にしていきたいです。



久慈支部・農業改良普及センター分会  
**佐藤聡太**さん

初任地が久慈と聞いたときは“じぇじぇっ!?”という感じでしたが、あまちゃんブームの到来など、たのしいことばかりでした。2年目ともなるとすっかり久慈に染まり、休日も釣りやサイクリングなどでとても充実しています。

今年も年男ということもあり、仕事もプライベートもさらに充実させていきたいです。



# 新春恒例の「新年号クイズ」

県職労教宣部では今年も恒例の「新年号クイズ」を行います。それぞれの問題の回答を官製はがきに書いてご応募ください。今年、復興応援賞として沿岸地域4支部が推薦する各地域の特産品をそれぞれ1人、図書カード(1000円分)を10人、さらに特別賞として「清温荘」宿泊券(2万円分)を1人にプレゼントします。多くの組合員の皆さんの応募をお待ちしております。

応募の締め切りは  
**2015年1月31日(土)**  
(郵送のみとし、当日消印まで有効)

「清温荘 宿泊券」1人  
抽選で 10人に図書カード(1,000円分)

復興応援賞  
「沿岸4支部」が選んだ優れたものを  
それぞれ1人様に

久慈支部賞  
「野田村特産物セット」  
久慈支部からは、野田村の外海で育てた「荒海ホタテ」を、とっていたところ「だめよ〜、だめ、だめ。2014年国産ワインコンクールで銅賞を取ったワインは、今飲まなくちゃだめよ〜」との声がありましたので、野田村の『山葡萄ワイン紫雲』をド〜んと2本、提供します。このワインは、熟成した果実を遅摘み収穫したもので、清々しい辛口タイプとなっております。是非、1度味わってみてください。  
久慈支部長 佐藤 一哉

宮古支部賞  
「山葡萄ワイン宇霊羅 & スパークリングワイン」  
ミネラル豊富な岩泉の大地で収穫された山ぶどうで仕込まれたワインを、龍泉洞に貯蔵した数量限定の「宇霊羅」は、毎年、好評いただいています。今回、山ぶどう果汁を基本に、ナイアガラブドウ果汁も加えて飲み心地良く、色も鮮やかな「スパークリングワイン」をセットでふるさとの優しさを贈ります。  
宮古支部書記長 皆川 光則

釜石支部賞  
「黄金海宝漬 冬便り」  
釜石支部からは、海宝漬シリーズの中でも、大変人気の高い「黄金海宝漬」を提供します。あわび海宝漬、うに海宝漬、数の子松前漬・いくら醤油漬の4種類を贅沢にあしらった詰め合わせをご用意しました。内容が4つに分かれるパッケージなので、4つの味を食べきりでお楽しみいただけます。数日に分けて一味づつ食べてもよし、皆で一度に食べ比べてもよし、いろんなお召し上がり方でお楽しみいただけます。創る海の幸詰め合わせを是非ご賞味ください。  
釜石支部長 多田野 修

気仙支部賞  
「恋し浜ホタテ」  
気仙支部からは、メディアなどでも紹介されたことのある「恋し浜ホタテ」を提供します。小石浜は震災により壊滅的な被害を受けましたが、震災を乗り越え2012年から本格的な出荷ができるようになりました。手間と愛情をかけて育てられた、肉厚で甘みのある上質なホタテ「恋し浜ホタテ」を是非ご賞味ください。  
気仙支部長 小野 善明

- Q1** 県職労には現在11の評議会と協議会があります。1979年に結成された評・協議会は次のうちどれとどれでしょうか。(2つです。)  
ヒント：この機関紙を読めば書いてあります。
- ① 現業評議会      ② 畜産家畜保健衛生協議会      ③ 試験研究機関連絡協議会
  - ④ 保健所協議会      ⑤ 税務職員協議会      ⑥ 土木職員協議会
  - ⑦ 社会福祉評議会      ⑧ 普及職協議会      ⑨ 職業訓練職員協議会
  - ⑩ 書記評議会      ⑪ 青年婦人部
- Q2** 2014年3月4日に発行された赤枠2280号に書いてある見出しは次のうちどれでしょうか。  
ヒント：県職労ホームページに過去の赤枠号外が記載されています。(閲覧にはパスワードが必要です。)
- ① 来年度も現業職を新規採用      ② 給与制度の総合的見直し反対!
  - ③ 警報待機時の深夜出勤等旅費で対応を      ④ 夏季休暇5日に拡大!
  - ⑤ 5年への任期延長を約束
- Q3** 2010年に流行語大賞トップ10に入賞した言葉は何でしょう?  
ヒント：食べるラー油がヒットした年です(ありましたね〜)  
今となっては頻りに聞く言葉です。
- ① 女子会      ② 今でしょ!      ③ 毒まんじゅう      ④ …じゃあ〜りませんか
  - ⑤ 格差社会

◆応募方法  
官製はがきに ①住所、氏名、支部・分会名 ②クイズの答え(3問)を記入して下さい。全問正解者の方のみ有効とさせていただきます。

◆宛先  
〒020-8570  
盛岡市内丸10-1 県庁内 岩手県職員労働組合「新年号クイズ」係

◆応募期限 2014年1月31日  
当日消印まで有効。郵送のみ有効とし、正解者の中から抽選で計15名に、賞品を差し上げます。

◆応募資格  
県職労組合員とその家族に限ります。ご家族の場合は、組合員のお名前、支部・分会名(職場)を記入して下さい。

2015 各支部旗開き日程

■ 県庁支部・盛岡支部	1月7日(水)「エスポワールいわて」・18時
■ 花巻支部	1月9日(金)「なほんプラザ」・18時15分
■ 遠野支部	1月15日(木)「合同庁舎食堂」・17時45分
■ 北上支部	1月28日(水)「場所・時間調整中」
■ 胆江支部	1月21日(水)「翠明荘」・17時45分
■ 一関支部	1月7日(水)「ホテルサント一関」・18時
■ 千厩支部	1月14日(水)「サンプラザ及善」・18時
■ 気仙支部	1月15日(木)「合同庁舎食堂」・18時
■ 釜石支部	1月7日(水)「合同庁舎会議室」・18時
■ 宮古支部	1月15日(木)「合同庁舎食堂」・17時45分
■ 久慈支部	1月22日(木)「合同庁舎食堂」・18時
■ 二戸支部	1月14日(水)「合同庁舎食堂」・18時
■ 自治労県本部	1月10日(土)「ホテルユーカーナ」・14時

ご加入にあたってはパンフレットをご確認ください

詳しくは所属する組合にお問い合わせください

自治労共済本部

そりゃ思い切って遊べるよね! なにしろ、自治労共済の団体生命共済なら入院がなくても、ケガなら通院5日以上で1日目から保障の対象になるんだもん。マサカの時はまかせなさい! だけど...

だからと言って、無茶はダメ!

キョーザン